



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 山一電機株式会社

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員経理部長 (氏名) 加藤勝市

TEL 03-3734-0171

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,602	△9.5	776	△33.2	688	△45.4	455	△56.4
28年3月期第1四半期	7,298	16.7	1,162	70.1	1,260	136.8	1,043	153.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △214百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 1,174百万円 (131.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	20.21	—
28年3月期第1四半期	44.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	25,866	16,639	64.2	737.57
28年3月期	26,080	17,191	65.8	762.10

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 16,613百万円 28年3月期 17,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	13,540	△5.8	1,180	△38.6	1,170	△40.1	970	43.06
通期	26,000	△3.1	2,150	△26.2	2,130	△18.0	1,780	23.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	23,289,775 株	28年3月期	23,289,775 株
29年3月期1Q	764,750 株	28年3月期	764,750 株
29年3月期1Q	22,525,025 株	28年3月期1Q	23,286,976 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では雇用や個人消費などを中心に回復基調が継続しましたが、中国をはじめとする新興国経済の減速に加え、欧州における英国のEU離脱問題などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。国内においても、雇用の改善が進むものの、急激な為替変動や景気の先行きに不透明感があり、低調な推移となりました。

当社グループの関連する電子部品業界においては、情報通信関連向けや自動車関連向け半導体投資は堅調な推移となりましたが、これまで電子部品市場を牽引してきたスマートフォンの成長にかげりが見え、伸び悩みとなりました。

このような状況の下、当社グループは、“構造改革”“収益力強化”“成長戦略”を柱とする「事業構造改革」に引き続き取り組み、グループ会社全体での連携を強化し、経営の効率化を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、円高の影響などにより、売上高が6,602百万円(前年同期比9.5%減)、営業利益は776百万円(前年同期比33.2%減)、経常利益は688百万円(前年同期比45.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は455百万円(前年同期比56.4%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

高機能スマートフォンやサーバーなどの情報通信関連向けや、安全走行や自動運転支援技術などの自動車関連向け半導体投資は引き続き好調に推移し、このため半導体検査用バーンインソケット製品およびテストソケット製品は比較的堅調に推移いたしました。収益面では一部製品の売価ダウンや円高の影響を受け減益となりました。

その結果、売上高3,306百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益633百万円(前年同期比28.1%減)となりました。

[コネクタソリューション事業]

通信インフラ関連や自動車関連向けコネクタ製品は堅調に推移いたしました。また、アミューズメント市場やデジタル家電向けY F L E X製品は低調な推移となりました。また、グローバル生産体制の再構築に伴いコネクタ製品を前倒ししたことによる売上減、新生産拠点の立上げ費用の発生と円高の影響により、前年同期と比較して大幅な減益となりました。

その結果、売上高3,047百万円(前年同期比13.9%減)、営業利益81百万円(前年同期比67.7%減)となりました。

[光関連事業]

注力している医療機器向けおよび光通信向け薄膜フィルタ製品は低調な推移となり、原価低減や固定費の削減に取り組んでまいりました。

その結果、売上高248百万円(前年同期比14.7%減)、営業利益3百万円(前年同期比44.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、25,866百万円（前期末比213百万円減）となりました。

流動資産は、長期借入契約及びセールアンドリースバック取引により資金を調達し、現金及び預金が増加したことなどから177百万円増加し、13,775百万円となりました。

有形固定資産は、減価償却などから296百万円減少し、9,713百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券の評価額の減少があったことなどから85百万円減少し、2,255百万円となりました。

負債合計につきましては、9,227百万円（前期末比338百万円増）となりました。

流動負債は、賞与引当金が減少したことなどから239百万円減少し、7,326百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が増加したこと及びセールアンドリースバック取引によりリース債務が増加したことなどから578百万円増加し、1,900百万円となりました。

純資産合計につきましては、16,639百万円（前期末比552百万円減）となりました。

株主資本は、期末配当の実施により減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことから117百万円増加し、17,633百万円となりました。

その他の包括利益累計額は、円高の進行により為替換算調整勘定が減少したことなどから669百万円減少し、△1,019百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

（売上原価、販売費及び一般管理費の区分変更）

当第1四半期連結会計期間より一部の連結子会社において、従来、販売費及び一般管理費に計上していた設計開発部門の費用を売上原価に計上しております。

当社グループは、中期経営計画に掲げる「事業構造改革」の一環として、グローバル生産体制及び販売体制の見直し並びに管理体制の強化に取り組んでおります。その過程で、一部の連結子会社の設計開発部門の機能や役割について再検討を実施した結果、生産・販売のグローバル化に伴い、研究開発活動より生産活動の比重が高くなっている事実と、今後もその傾向が強まると見込まれることが明らかとなったため、関連する費用の計上区分を売上原価に変更しております。

当該変更により、従来の方と比べて、当第1四半期連結累計期間の売上原価が107,296千円増加し、売上総利益が同額減少しております。また、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ39,077千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,305,900	4,991,478
受取手形及び売掛金	4,783,175	4,773,491
商品及び製品	1,423,908	1,354,662
仕掛品	372,833	282,794
原材料及び貯蔵品	1,500,105	1,541,582
繰延税金資産	298,435	150,559
その他	925,348	693,232
貸倒引当金	△10,923	△11,839
流動資産合計	13,598,784	13,775,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,088,240	2,944,122
機械装置及び運搬具(純額)	1,716,023	1,604,626
工具、器具及び備品(純額)	1,554,106	1,534,444
土地	3,438,265	3,434,691
リース資産(純額)	54,284	48,995
建設仮勘定	158,973	146,880
有形固定資産合計	10,009,893	9,713,759
無形固定資産		
	127,370	118,303
投資その他の資産		
投資有価証券	1,166,193	1,099,062
繰延税金資産	125,862	112,589
退職給付に係る資産	771,316	767,212
その他	313,327	312,725
貸倒引当金	△35,643	△35,694
投資その他の資産合計	2,341,056	2,255,894
固定資産合計	12,478,320	12,087,957
繰延資産	2,938	2,723
資産合計	26,080,043	25,866,643

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,670,044	1,766,884
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
短期借入金	3,634,040	3,631,650
未払法人税等	210,527	71,212
賞与引当金	440,094	202,139
繰延税金負債	72	64
その他	1,575,771	1,619,546
流動負債合計	7,565,550	7,326,496
固定負債		
社債	92,500	92,500
長期借入金	671,140	923,820
役員退職慰労引当金	84,147	73,547
退職給付に係る負債	25,725	23,975
資産除去債務	19,163	19,273
繰延税金負債	291,803	278,789
その他	138,419	489,013
固定負債合計	1,322,898	1,900,920
負債合計	8,888,448	9,227,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,047,063
資本剰余金	1,586,633	1,586,633
利益剰余金	6,386,048	6,503,440
自己株式	△503,867	△503,867
株主資本合計	17,515,878	17,633,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,204	249,852
為替換算調整勘定	△524,205	△1,154,621
退職給付に係る調整累計額	△113,628	△114,702
その他の包括利益累計額合計	△349,629	△1,019,471
新株予約権	10,210	10,210
非支配株主持分	15,135	15,217
純資産合計	17,191,594	16,639,226
負債純資産合計	26,080,043	25,866,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	7,298,249	6,602,029
売上原価	4,558,129	4,508,514
売上総利益	2,740,120	2,093,514
販売費及び一般管理費		
給料	668,199	513,072
賞与	83,020	89,819
福利厚生費	121,426	113,110
運賃諸掛	68,166	59,657
旅費及び交通費	47,568	42,270
減価償却費	45,165	28,904
支払手数料	59,209	59,245
賃借料	94,079	86,359
雑費	390,552	324,770
販売費及び一般管理費合計	1,577,387	1,317,210
営業利益	1,162,732	776,303
営業外収益		
受取利息	1,707	1,334
受取配当金	12,302	10,577
為替差益	81,649	—
持分法による投資利益	—	279
スクラップ売却益	13,981	14,004
助成金収入	5,739	406
その他	8,000	8,551
営業外収益合計	123,380	35,154
営業外費用		
支払利息	18,880	9,353
為替差損	—	105,054
持分法による投資損失	886	—
その他	5,510	8,732
営業外費用合計	25,278	123,140
経常利益	1,260,834	688,317
特別利益		
固定資産売却益	—	774
投資有価証券売却益	50,294	—
特別利益合計	50,294	774
特別損失		
固定資産売却損	—	57
特別損失合計	—	57
税金等調整前四半期純利益	1,311,129	689,034
法人税、住民税及び事業税	206,721	94,872
法人税等調整額	60,891	138,813
法人税等合計	267,613	233,685
四半期純利益	1,043,516	455,349
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△418	81
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,043,934	455,267

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,043,516	455,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,306	△38,351
為替換算調整勘定	60,708	△621,937
退職給付に係る調整額	4,490	△1,073
持分法適用会社に対する持分相当額	1,986	△8,478
その他の包括利益合計	130,492	△669,842
四半期包括利益	1,174,008	△214,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,174,426	△214,575
非支配株主に係る四半期包括利益	△418	81

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,469,505	3,537,901	290,842	7,298,249	—	7,298,249
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,469,505	3,537,901	290,842	7,298,249	—	7,298,249
セグメント利益	881,352	251,939	6,920	1,140,212	22,519	1,162,732

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,306,549	3,047,438	248,041	6,602,029	—	6,602,029
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,306,549	3,047,438	248,041	6,602,029	—	6,602,029
セグメント利益	633,505	81,488	3,813	718,808	57,495	776,303

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。